

## コカコーラの世界的公共利益の乱用

2001年に全国鉄鋼業組合と国際労働権利組合によってコカコーラに対する訴訟が米国に於いて立てされました。それは SINALTRAINAL に代わって立てされたものです。SINALTRAINAL とはコロンビアのコカコーラ労働者を代表する最大の労働組合であり、又、数名の労働組合員と殺害された組合員幹部の家族を代表する組織です。

この訴訟は、コロンビアのコカコーラに対して以下のことを立て中です：コカコーラは過激な暴力を使い労働組合員を殺害したり拷問をして、非法に拘留監禁をし、労働組合の指導者たちを沈黙させていたコロンビアの準軍事組織と結託し、その準軍事組織の指揮をした疑いです。

SINALTRAINAL の組合員が言った言葉が労働者達の深刻な立場を最も良く表わしています。即ち、“もし我々がコカコーラに対する戦いに敗れたら、私たちは必ず最初に労働組合を失い次には我々の仕事を失いそうして我々の命を失うだろう。”という言葉です。

### コカコーラによるその他の犯罪と虐待：

- \* インド、メキシコ、ガーナ、その他全ての水資源の採取と汚染（インド - [www.indiaresources.org](http://www.indiaresources.org)、メキシコ - [www.ciepac.org](http://www.ciepac.org)、その他 - [www.polarisinststitute.org](http://www.polarisinststitute.org)）。
- \* Human Rights Watch([www.hrw.org](http://www.hrw.org)) によって報告されたエルサルバドルの砂糖キビ畑における危険な幼児労働からの収益。
- \*栄養学的には無価値で有害な製品の子供に対する積極的販売 ([www.commercialexploitation.org](http://www.commercialexploitation.org), [www.schoolpouringrights.com](http://www.schoolpouringrights.com))。
- \*トルコ、インドネシア、そして全世界的に反労働組合政策 ([www.studentsagainstswatshops.com](http://www.studentsagainstswatshops.com))。
- \*何千人と言う従業員を解雇しながら何百万ドルという株又はボーナスをコカコーラの経営幹部に与えた事。
- \*人種差別の歴史。
- \*商習慣の不正。
- \*税金連れと会社の厚生に対しての不正。

